

あいさつの仕方を学ぶ新入社員＝大垣市恵比寿町、大垣信用金庫大信ホール

新入社員、マナーみっちり

名刺交換やあいさつ実践

大垣信金取引先の74人が研修

大垣信用金庫（栗田順公理事長）の取引先企業の新入社員がビジネスマナーを学ぶ研修会が15日、大垣市恵比寿町の同金庫大信ホールで開かれた。（舌間隆博）

◇

西濃地域を中心とした33社の新入社員74人が参加。「マナー&コミュニケーション講師」として各地で研修会を開催している石田真紀さんが指導した。

研修では、企業が求める人物像などを学ぶ座学のほか、名刺交換や電話対応の実践実習を実施。あいさつの実習では、受講者同士がおじぎの角度を確認し合うなどして、ビジネスマナーの基本を学んだ。

16日は同ホールで、取引先企業21社の中堅社員44人が、自己目標の設定などを学ぶ研修がある。

無断複製・転載を禁じます